

都立拝島高等学校 令和8年度(1学年用)教科

外国語 科目 論理表現 I

教科: 外国語

科目: 論理表現 I

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組 ~ 7 組

教科担当者: (12組: 長壁・須澤・竹村) (34組: 山田・長壁・竹村) (56組: 須澤・長壁・山田) (7組: 竹村・山田)

使用教科書: (BIG DIPPER English Logic and Expression I)

教科 外国語

の目標:

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理表現 I

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的・基本的な外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りを通して必要な情報を得たりすることができるようにする。	日常的话题や社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、基本的な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章を書いたり、話したりして伝えることができるようになる。	聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、基礎的・基本的なことを、主体的、自律的に理解しようとする態度を養う。また、外国語を用いて意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度で取り組むことができるようになる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
Lesson 1 はじめに① 【知識及び技能】 英文の基本構造(主語・動詞)を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 「だれが」「何をするか」を意識して簡単な英文を作れるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に英語で表現しようとする態度を養う。	・英文の基本構造 ・主語と動詞 ・自己紹介			○	○		・主語と動詞を意識して英文を作ることができる。 ・自分について簡単な英語で表現できる。 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	4
Lesson2 はじめに② 【知識及び技能】 動詞の基本的な用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な動詞を用いて、自分の行動や状態を表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 相手に伝わるよう工夫して話そうとする態度を養う。	・動詞の使い方 ・状態動詞と動作動詞 ・日常表現			○	○		・適切な動詞を用いて表現できる。 ・自分の行動や状態を説明できる。 ・相手に伝えようとする姿勢が見られる。	○	○	○	4
Lesson3 はじめに③ 【知識及び技能】 可算名詞・不可算名詞や冠詞の用法を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 名詞の数や種類に注意しながら適切に表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 正確に伝えようとする態度を養う。	・可算名詞/不可算名詞 ・冠詞 ・数量表現		○		○		・名詞の種類を理解して使い分けができる。 ・冠詞を適切に用いて表現できる。 ・正確に表現しようとしている。	○	○	○	4
定期考査								○	○		1
Lesson 4 My Friends 【知識及び技能】 肯定文・否定文・疑問文の構造を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 友人について質問したり説明したりできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に相手とコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	・肯定文/否定文/疑問文 ・be動詞/一般動詞 ・友人紹介	○		○			・疑問文を用いて質問できる。 ・友人について説明できる。 ・主体的に対話しようとしている。	○	○	○	7
Lesson 5 My Family 【知識及び技能】 現在形・現在進行形・過去形・過去進行形を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 家族や日常生活について時制を使い分けながら表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の経験や身近なことを積極的に伝えようとする態度を養う。	・現在形 ・現在進行形 ・過去形 ・過去進行形				○	○	・時制を適切に使い分けことができる。 ・家族や日常生活について説明できる。 ・自分の経験を積極的に伝えようとしている。	○	○	○	7
定期考査								○	○		1

